

申込期限は11月28日金です 町内保育園の園児を募集します

町内保育園では、平成21年度の新規入園および年度途中からの入園申し込みを受け付けています。

対象 町内在住で、次のいずれかの理由で家庭で十分な保育を受けられない児童（保育できる祖父母などがある場合を除く）

- ① 児童の保護者が家庭の外に勤めている場合
- ② 児童の保護者が家庭内で児童と離れて日常の家事以外の仕事をしている場合
- ③ 児童の保護者が長期の傷病や心身障害、または母親が出産前後である場合
- ④ 児童の保護者が長期にわたり同居している親族を常時介護している場合
- ⑤ 児童の保護者が火災、風水害、震災、その他の災害の復旧にあたっている場合

申し込み 11月28日金までに本庁健康増進課、総合支所保健福祉課、町内各保育園にある書類に必要事項を記入し、本庁健康増進課、総合支所保健福祉課、町内各保育園のいずれかに提出してください。後日、申請内容や保育時間など、面接による確認があります。

その他 各保育園は、見学することができません。事前に保育園に連絡してお出かけください。

■町立桜保育園
電話(59) 2201

■町立三ツ星保育園
電話(56) 0043

■私立徳山聖母保育園
電話(57) 2234

※保育時間などは、各保育園によって異なりますので、それぞれお問い合わせのうえお出かけください。

●入園までの手続きの流れ

- ① 申込み受付期間
11月1日～11月28日
(申込状況によって面接)
- ② 入園承諾通知
平成21年2月下旬予定
- ③ 保育料算定資料の提出
平成21年3月下旬予定
(保護者の平成20年分源泉徴収票または確定申告書の写しが必要)
- ④ 入園 平成21年4月

さゆり幼稚園では平成21年度の園児を募集しています。小学校入学前の子どもは、3歳から全国どこでも共通の教育課程幼稚園教育要領に基づく教育が受けられます（文科省通達より）。

- ① 教育的意図に配慮した遊びの中で学習します。
- ② 子どもの健全な成長のためには家庭の愛情が何より大切であり、より良い子育てを両親とともに学びます。（園長の子育て相談室あり）
- ③ 音楽教育を大切にし、豊かな情操を育み、音楽の基礎を学びます。
- ◆音楽教師による歌唱指導。
- ◆小学1年生必須の鍵盤ハーモニカの個人指導により、合奏が楽しめます。
- ◆リトミックでリズム感を身につけ、太鼓・ダンスの舞台発表の場があります。
- ④ 幼児の身体と心を健全に育てる運動機能の発達を目指し体力測定などを実施し

ながら、一人一人の成長を見守ります。

- ◆水泳指導で、年長児ほぼ全員が泳ぎを体験します。
- ⑤ 第1、第3土曜日に、小学生も参加して土曜学校を実施します。
- ⑥ 家庭の事情に応じて、預かり保育を実施します。
- ⑦ 園児保護者の負担を軽減するため、授業料（保育料）の減額制度があります。
- ⑧ 毎月、就園前の親子登園を計画し、子育てを楽しむ場を提供しています。

申し込み 11月30日金までに入園願書を、さゆり幼稚園まで提出してください。

入園案内・申込用紙が必要の方は、当園までご連絡ください。

その他 詳細については、さゆり幼稚園HPでも確認できます。当幼稚園の教育内容などごらんください。
<http://sayuri-nohara.ftw.jp/>

学校教育の始まりは幼稚園 さゆり幼稚園園児を募集します

学校法人かわね学園さゆり幼稚園 ☎(57) 2233

このページでは、カゼの予防、健康診断、心のケア、食事に関する豆知識など、皆さんが日頃気になっている健康に関するよもやま話を、保健師・栄養師・看護師の皆さんがリレー形式でご紹介しています。

口腔機能の向上について考えてみましょう

早いもので、もう11月。紅葉を見ながら気持ち良くお散歩。つい口笛も...と思ったら音が出なかつたりして...。今月のテーマは、口腔機能向上についてです。

口腔機能向上とは、口腔ケアと摂食・嚥下機能訓練のことを言いますが、虫歯や歯周病予防のためだけでなく全身の健康を守るためにも大切なことです。

先日、口腔機能向上の研修の資料の中に：

●2003年に食べ物などを喉に詰まらせて亡くなった人の数は8570人にのぼる（昭和大学歯学部向井美恵教授の調査結果）。

●高齢者の死亡率の半数を占める肺炎と感染症の大部分は、口腔気道感染によるもの。と書いてありました。口腔機能の向上を図ることで、口腔の廃用を防ぐ。気道感染を予防することで介護を受ける状態にならないよう予防することを「介護予防歯科」といいます。口腔機能向上のためには、口腔ケア（うがい・はみ

がき・義歯の清掃・粘膜・舌の清掃）と摂食・嚥下機能訓練（嚥下体操訓練・咳払い訓練・発音・構音訓練・食事指導・食事体位指導）の2つがあります。これらを実施することで食べる楽しみや運動機能が向上し、低栄養予防、窒息誤嚥予防ができ、生活の自立や生きる意欲の向上につながります。

また、口腔ケアにはセルフケア（自分自身や介護者による口腔ケア）と専門的口腔ケア（歯科医師・歯科衛生士による口腔ケア）があります。朝起きたときに口がねばねばする。入れ歯を寝るときも

つけている。冷たいものが見る」という人は適切な口腔ケアが行われていないことがあります。「最近、食事中にむせることがある。飲み込みにくい。食べ物をよくこぼす。舌が白い。」という方は摂食・嚥下機能が低下しているかもしれません。本町では歯科個別相談（日程は要問い合わせ）、歯の出前講座、歯周疾患検診（対象年齢40歳、50歳、60歳、70歳）を実施しています。ぜひ気軽にご相談いただき、健康に役立ててください。

最後に、口腔機能訓練として大変手軽で有効といわれる方法をご紹介します。皆さんは口笛を吹けますか。えっ？と思われるかもしれません。口笛は、口の周りの筋肉を使い、舌で音程の調節をしながら、同時に呼吸もしながら音を出す」という高度なテクニックが必要なのです。そして、姿勢もよくないと音が出ませんし、肺活量も必要になります。まさに口腔機能訓練にはぴったりのわけ

知ってトクする健康の話

30



今月の執筆者
澤井直子 看護師

今月の知ってトクする健康の話のテーマは「口の中の健康」。澤井直子看護師がご紹介します。

摂食：食べ物を箸やスプーンで口元に運び口の中に入れること
嚥下：良くかんでから飲み込むこと

プレミアムお買い物券プレゼント

期間中、茶娘ちゃんカード会の加盟店でお買い物をすると

300円のお買い物券が当たるチャンス！



11月15日土スタート (お買い物券がなくなり次第終了とさせていただきます)

ポイントカード機のルーレットで抽選を実施しますのでポイントカードをお持ちの方に限ります。この機会にぜひお作りください。作り方は、お店で「ポイントカードください」というだけです（無料）。

茶娘ちゃんカード会 ☎56-0231

